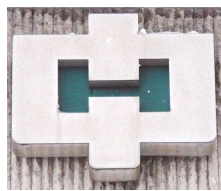


教育目標 「豊かな心で たくましく 自分の人生を切り拓く 生徒」

重点目標 「豊かな心 確かな学力 健やかな身体」



あ さ ひ こ  
朝 日 子

佐渡市立畑野中学校 学校だより

平成29年 10月6日(金) No.12

著・編 校長 加藤雄一郎 (TEL 66-2058)

## 校外で体験、充実した活動に 主体的に学ぶ

9月26日(火)、総合的な学習の時間を使って各学年がそれぞれ校外に出て、体験活動をして来ました。2年生はこの日から3日間「課題解決型職場体験」を各企業の協力を得て実施しました。

**1年生**は**福祉施設訪問**をし、福祉について学びました。午前中は5班に分かれ、待鶴荘・ときわ荘・やわらぎの里・ケアセンターうしろやま・点字講習(学校)を訪問し、高齢者や障害のある方との体験活動を行い、交流をしたり目の不自由な方からは点字を習ったりしました。相手の目線に合わせて話したり、車いすを押したり、福祉のお手伝いを積極的に体験しました。午後は学校に戻り、聴導犬ユーザーから聴覚障害についてのお話を聞き、障害のある人の理解を深めました。生徒の振り返りを紹介します。

### 1 体験を通して、嬉しかったことは何ですか？

- ・精一杯手伝いをして、お礼を言われた時がとても嬉しかった。
- ・話がとても進んで、優しく対応してくれたこと。
- ・おばあちゃんが立てない時、手を支えて立てて笑顔で「ありがとう」と言われたこと。
- ・1つずつ表を見て、文字を写して自己紹介の点字ができて嬉しかった。

### 2 体験を通して、身に付いたことは何ですか？

- ・言葉遣い、笑顔で人に接すること。
- ・車いすを押す技術を身に付けました。
- ・人への接し方や思いやること。それと楽しむこと。
- ・明るい挨拶をする。相手の気持ちを考えて行動する。
- ・目が見えないで困っている人がいたら、助けにいくこと。

### 3 「福祉」の仕事をする上で、大切だと感じたことは？

- ・優しく接し、笑顔で話す。お年寄りの話を聞く。名前を呼んであげる。
- ・親切な心と親切な言葉。挨拶と話を聞くこと。
- ・おじいちゃんやおばあちゃんが何回も聞いてきたり、どんな態度で聞いたりしても優しく接することが大切。
- ・相手の気持ちを考える。どういう風に接してあげるとか、どうしたら喜ぶかなどを考える。
- ・されて嬉しいことや言われて嬉しいことをする。

### 4 人に優しい社会の実現のために、必要なこと

- ・大切なこと・友達や家族に伝えたいことは？
- ・老人には明るく笑顔で接して、障がい者にも差別はしてはいけないこと。
- ・お年寄りが困っていたら、優しく「大丈夫ですか？」と声をかける。
- ・常に相手の気持ちを考えて動けば、相手もすぐ分かってくれるし、お互いいい気分になるから、それを心掛けるといい。
- ・挨拶と優しい心と人に接する力が必要だと思います。中でも挨拶が人を笑顔にするので絶対にしましょう。



**2年生**は**課題解決型職場体験**をたっぷり3日間、9グループに分かれ取り組んで来ました。昨年度と同じ企業は3つだけで、あとの6企業は新開拓で臨みました。訪問先での仕事体験やそこでの仕事の意義、働く人の思いを聞いた上で、企業の「ミッション(課題)」の解決策について考えていきました。今年の企業からの現実味あるミッションを紹介します。

**アイマーク環境 (株)：** 廃棄物の仕事を通して、佐渡らしさのある「スポーツゴミ拾い大会」の企画を考えよ。  
**佐渡海洋深層水 (株)：** 佐渡海洋深層水を佐渡の人に売り込む方法を考えよ。  
**佐渡測量 (株)：** ドローンのプラットフォームに“君なら何を乗せる？”  
**佐渡テレビジョン (株)：** ①畑野中の課題解決型職場体験を番組にせよ。  
 ②中学生や保護者が見たいと思う番組は何か考えよ。

**サンアロー化成 (株)：** 世の中に受け入れられるゴム製品 (商品) を開発せよ。

**デイサービスなんだい：** 高齢者向けのおいしいおやつを作ろう。

**畑野保育園：** 園児のみんなが楽しめる遊びを考えよ。

**ピーシーエヌ (株)：** 電子部品製造体験と製造過程で排出される廃棄物 (プラスチック) の利用方法を考えよ。

**ふれあいハウス潮津の里：** 座って楽しい椅子アートを製作せよ。

さあ、畑野中生の発想力の見せどころです。正解が一つでないこのような課題に最適解や納得解を考えたり、企画したりすることは、これからの「生きる力」になっていくと考えています。私も活動の様子を見に、数カ所回りました。生き生きと活動しており、ミッションに正対して考えていました。中には、「生徒の提案を本社の企画会議に挙げよう」と言ってくれた企業もあり、今後が楽しみです。

体験から戻ってきた生徒の充実感はその顔に表れていました。企業の皆様には本当に感謝です。



### 3年生は専門学校訪問

をし、佐渡の専門学校の実態を学んで来ました。午前中は「伝統文化と環境福祉の専門学校」を訪れ授業見学、午後はそのまま「伝統文化と福祉環境の専門学校」に残るグループと「佐渡看護専門学校」と「佐渡保育専門学校」を訪問するグループと3つに分かれ、専門学校の学生と実習をしたり、体験活動をしたりしました。自分の将来やよりよい生き方を考える機会になったようです。

#### やりがいのある仕事

#### 3年 本間

看護師とは、人の役に立ちたいという気持ちがストレートに実感でき、人の一生の一部に関わることでできるやりがいのある仕事だということが分かりました。365日24時間体制で患者さんの一番近くで頑張っているということも知りました。進路選択の参考になりました。

#### 子どもと仲良くなる工夫 3年 鈴木

保育専門学校に行って、いろいろなことを学びました。まず、子どもたちと仲良くなるためにいろいろな工夫をして仲良くできるようにしていることを学びました。指を動かす遊びなどを教えてもらいました。あと実際に、ブンブン駒を作るとても楽しかったです。



各学年のこれらの活動については、21日の文化祭で全学年全グループが発表します。生徒たちが学び、感じたこと、また体験したこと、ミッションの提案等を自分たちの言葉でプレゼンします。他の学年、他のグループの発表を聞いたり、他と比較しながら自分たちの発表を振り返ることを通して、プレゼンテーション力、思考力・判断力・表現力等を育んでいきます。保護者の皆様からも発表後の質疑等に加わっていただき、多くの対話の中で考えを深める体験もさせたいです。また、当日は2年生の職場体験をした企業の方にもお越しいただき、生徒の提案について感想をいただく予定です。主体的な学びは続いています。

